



国立大学法人

長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

平成21年11月12日

## 熱帯医学研究所グローバルCOE市民公開講座の開催について

今年の新型インフルエンザの流行など、地球上には様々な感染症が存在しています。

地球温暖化や、交通手段のグローバル化に伴い、これまで無縁と思われていた熱帯地域の感染症でさえ、無関心ではいられない時代になってきています。

長崎大学熱帯医学研究所では、熱帯地域に潜む感染症の脅威から人々を守るため、世界の国々と手を結んで日々感染症の研究に取り組んでいます。

今回は、南アフリカで出血熱ウイルスを研究し、昨年新しい出血熱ウイルスを発見した南アフリカ国立感染症研究所のヤニュシュ・パウエスカ先生に、次のとおり講演していただきます。（日本語通訳つき）

日時：平成21年11月28日（土） 13：00～14：30

場所：長崎大学医学部 良順会館（長崎市坂本1-12-4）

講師：南アフリカ国立感染症研究所 所長 ヤニュシュ・パウエスカ博士

演題：ウイルスと生きる「アフリカ出血熱ウイルスの謎」

対象：一般市民（参加無料）

その他：講演には日本語の通訳がつきます。

なお、12：00～17：00の間、「感染症をゲームで学ぼう！」を同館内で行いますので、親子でふるってご参加ください。

お問い合わせ先：長崎大学熱帯医学研究所グローバルCOE推進室

TEL 095-819-7870

E-Mail: [gcoe@tm.nagasaki-u.ac.jp](mailto:gcoe@tm.nagasaki-u.ac.jp)

<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/gcoe/activities/4th-sympo.html>